

4 令和4年度 学校評価のまとめ

学校評価の公表について (手段・時期等)		ホームページ上にて公開 (5月)
領域	学校関係者評価の結果	学校評価のまとめ
学校経営・ 教育課程	<ul style="list-style-type: none"> 保護者評価「子どもを本校に入学させてよかった」また、生徒評価「私は本校に入学してよかった」のそれぞれの肯定的評価が90%、85%と非常に高い評価でした。これは、全ての教育活動が、「夢をカタチに市銚魂」のスローガンに集約されるように取り組まれており、骨太で基軸がしっかりした学校経営がされている成果と捉えました。それは、校長先生をはじめ全ての先生方が学校設置目標である「生徒・保護者・地域のニーズに応える進学指導に重きを置く学校」という学校の役割を十分に認識されているからだと思えます。 保護者自由記述には、学習や進路に関する記述も多くありました。これら意見を参考に、更に充実した学校経営、教育活動が行われることを期待しています。 新型コロナウイルス対策については、感染状況に応じた適切な対応がなされていると思えます。修学旅行の実施の可否の判断は保護者等の意向もからみ、難しいものであったらと思うのですが、感染状況と教育効果の大きさを踏まえた適切な判断であったと思えます。文化祭についても、厳しい感染対策が求められる中、最大限の活動がなされていたと感じます。また、ホテルでの英語研修をはじめとさまざまな活動がなされており、市立銚子高校の大きな魅力になっていると思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 学区内外を問わず中学校等に対して積極的にPRすることにより、本校の教育目標や特色ある教育活動について理解を深めていただく。HPを活用した広報活動については、年間100回を超える更新を行い充実を図った。 確かな学力と豊かな心・健やかな体を育み、生徒の総合的な人間力向上を目指す。 コロナ禍でも最大限の感染防止対策を行うとともに、様々な工夫のもと学校経営に取り組んだ結果、保護者評価「子どもを本校に入学させてよかった」、生徒評価「私は本校に入学してよかった」のそれぞれの肯定的評価が90%、85%と非常に高い評価となった。 令和5年度から本校においてもコミュニティ・スクールが導入される。今後は、市教委の指示のもと学校・保護者・地域がともに知恵を出し合い、学校運営に反映させることで、「地域とともにある学校づくり」を進める組織作りに取り組んでいく。
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 9割近い生徒が、「授業は工夫され、わかりやすい」「進度は適切」について肯定的評価をしています。このことから、充実した授業が行われていると思えました。また、学校評議委員会で、「進学講習」の説明を伺いました。知識、技能の習得だけでなく、知的好奇心を喚起させるような先生方の取組には、頭が下がる思いです。生徒の評価も非常に高いので、大変だとは思いますが、引き続き取り組んでいただければと思えます。 生徒評価で「授業の予習・復習をしている」が58%の肯定的評価と他の項目と比べると肯定的評価は低いのですが、図書室の利用状況、進学講習の活用等を伺うと、学校でかなり学習を進めている姿が伺えます。授業以外に主体的に取り組む学習時間をとっているのか、わかるとよいと思えました。 学習指導については、学校側がよりよい環境を作ろうとする意欲が伝わってきました。朝夕の自習環境の整備、ダブルスタンダード指導、スタディサポート等のツールを使っての自己分析の促進、進学講習と、多面的な取り組みがなされていて素晴らしいと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> Classiを有効活用し、生徒や保護者へ正確な情報を迅速に情報発信することに努めた。 全教職員が職員研修を重ね、新学習指導要領及び観点別評価の円滑な運用を行った。 教員の指導力向上を図り、教員相互の授業参観を積極的に行い、更なる授業改善を図る。 少人数習熟度別授業において、個およびグループ内で思考し表現する機会を更に増やし、主体的・対話的な学習を更に推進する。 BYODを活用したICT教育に関する効果的指導法の研修に励む。 個々の職員が授業アンケートの結果を真摯に受け止め、指導力強化と授業改善に努める。 家庭での生活習慣、生活リズムの実態を把握し、家庭と課題を共有しながら、粘り強く指導を継続する。

領域	学校関係者評価の結果	学校評価のまとめ
キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> 進学指導に関しては、生徒への「進路希望にあった科目が用意されている」「適切な情報提供をしている」などの質問項目や保護者への「進路目標達成に向け適切な指導をしている」の質問項目で高い評価を得られています。これは、生徒の送りたい高校生活像や保護者の求める教育活動のニーズを学校がしっかりと受け止め、具体的な手立てをとってきた成果と考えます。引き続き、生徒の自己実現に向けた効果的な取組に期待します。 社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力の育成には、学校行事や日々の教育活動も重要です。部活動や学校行事の取組の評価が高い点も、キャリア教育が充実している成果と考えます。 近年、自分の適性や職業観の形成不全から進学・就職してすぐに退学・退職してしまう若者が増えていますので、職業人講話や大学模擬授業を受けさせるといった卒業後の進路を考えさせる取り組みをなさっているのは素晴らしいと思います。 教員が時代に対応した見識を持つため、積極的に外部研修に参加できるようにして欲しい。適切な進路指導に生かして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学進学希望者のみならず、公務員や民間就職希望者に対して、早い段階から適切な職業観や勤労観が身につくよう専任の指導教諭を配置し適切な指導が行われた。 外部から多種多様な職業人を招いた講話等は新型コロナウイルスの影響で中止していたが、実施方法等を検討し、本年度は2年ぶりに再開させることができた。生徒に職業に対する関心と目的意識を持たせ、学習意欲の高揚を促す有意義な企画となった。 大学入試共通テストへの対応や新学習指導要領への対応など、過渡期にある進路指導上の様々な課題に対して、教職員が一体となって取り組み、一定の成果を上げることができた。 生徒の多様な進路実現のため、本年度より指定校推薦の公開を実施した。校内での調整に難航したが、生徒・保護者からは概ね好評であった。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 学校評議委員会で授業を拝見させていただいた際、生徒が真剣に学習する姿や夢中で運動を行っている姿を拝見しました。これは、生徒の基本的な生活習慣がしっかりと確立され、学校が安全・安心な学びの場である証だと思えます。生徒、保護者からの学校の評価が高いのも理解できます。 生徒の登下校指導に関しては、教職員の職務ではないことが明らかにされています。その点で生徒指導部職員が駅までの通学路の巡回指導を行っている点は頭の下がるどころです。地域住民、一般市民からすれば、学校外での市立高の制服を着た生徒の素行については、期待があるからこそ学校に連絡することも仕方ありません。粘り強い生徒への指導を期待します。 自転車マナーアップ隊を組織なさっているとのこと、ありがたく思います。以前はちょっと危ない運転をする市立銚子高校の生徒を何度か見かけたことがありましたが、最近は見なくなりました。先生方のご指導のお陰かと思えます。他方、時々ではあります但し銚子駅や電車内で大きな声でおしゃべりをしていた生徒を見かけたことがあります。機会があれば公共交通機関でのマナーについてもご指導いただければと思います。 いじめの防止に関する取組・配慮に関して、評価が低いのは、特に問題となっていないためなのかもしれませんが、防止に関する丁寧な説明をしていくことで理解を図っていくようお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 「いじめ防止強化月間」や「いのちを大切にするキャンペーン」等を活用し、豊かな人間関係づくり、インターネットの適切な利用について、啓発及び指導を通していじめの未然防止を図る。また、いじめの相談窓口・通報窓口として、教育相談及びセクハラ相談員の周知を図る。 生徒会等と協力し、自転車マナーアップや朝の声かけ運動などの活動をとおして、通学マナー向上と学校の活性化を図った。 スマートフォンやSNSの適切な使用方法について外部講師による講演などを積極的に活用し、ネットリテラシー教育に取り組んだ。今後も継続していく。 入学前に、中学校と連携した情報交換を十分に行うなど、状況を把握し、1年次クラス編成に反映させることで丁寧な不登校対策を図る。 スクールカウンセラー、スーパーバイザー、スクールソーシャルワーカーなどを活用し、教育相談体制を充実させ、職員研修などを通じて、全職員が共通理解のもと、不登校生徒等一人ひとりのニーズに対して柔軟に対応している。

領域	学校関係者評価の結果	学校評価のまとめ
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評議委員会の中で、文化祭を拝見させていただきました。生徒の主体的で、クリエイティブな活動の様子がとても印象的でした。また、コロナ禍で非常に実施が困難とされる修学旅行も感染対策を徹底し、実施されたのは「生徒のためになんとかしていきたい」という学校の強い思いを感じました。本年度の文化祭の一般公開中止は、仕方が無かったと思います。次年度もコロナの状況を踏まえての教育活動となりますが、よろしくお願いいたします。 ・学校評議委員会の中で、スライドで紹介される部活動の様子から、活発な様子が伺えます。教員の働き方等課題もありますが、生徒の部活動の活躍は地域に元気を与えてくれます。引き続きの活躍を楽しみにしています。 ・部活動に関するアンケート結果を拝見しましたが、保護者・生徒ともほとんどが肯定的意見で、素晴らしいと思います。コロナ化の中、様々な制限があるかと思いますが、特別活動の教育効果は非常に大きいと存じますので、できるだけ生徒たちの希望に沿った活動をさせていただけたらと思います。他方、近年、教員の勤務時間の超過が問題になっておりますので、顧問の先生方の勤務時間にもご配慮いただければと思います。 ・コロナの感染対策を講じながら、修学旅行や文化祭、スポーツ大会などを実施したことは大変ありがたいことです。次年度については、各行事、全面的に一般公開に向け準備を進めて頂きたいです。待ち望む保護者の方が大勢おられるので、是非お願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の防止対策を徹底したことで、文化祭や球技大会などの学校行事も工夫をしながら、充実した教育活動を展開することができた。 ・生徒や保護者への丁寧な説明と理解を求めながら、昨年に引き続き修学旅行を実施することができ、生徒の達成感や充実感、保護者の学校への信頼を確保することができた。 ・生徒会との定期的な懇談の機会を通じ、学校行事の精選・生徒の福利厚生者の意見を吸い上げ、学校運営に生かす。 ・部活動については、新型コロナウイルスの影響で活動に制限のある中、短時間で効率的な運営に取り組むことができた。また、部活動ガイドラインに沿って、適切な休養日を設定し、部活動時間の適正化を図り、事故防止に配慮しながら活動を推進する。
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・新しく整った環境の中で、生徒が学習や運動に取り組めるのは幸せなことと感じます。施設は、落書きは破損等が見られず、大切に使用されていると感じました。高等学校の清掃活動はどのようなものか分かりませんが、説明で昼休みの一斉清掃時間があることが分かりました。現在は、コロナ禍で実施されていないようですが、清掃時間の有無に関わらず、ゴミが出たら決められたところに捨てる、ゴミが落ちていたら拾う、施設は大切に使う等の気持ちを更に育んでいただければと思います。 ・各教室でプロジェクターが映せるなど、計画的に学習環境が整えられているようです。BYODを活用したICT教育の推進に期待します。 ・アンケートの自由記述欄に、コロナ禍のため授業参観ができなくて残念だったという意見がありました。保護者の方もお子さんがどのような環境で勉強・生活しているのかを見ることができないのは不安であろうと思います。授業参観を行うことによって感染が広がる可能性も無視できず、なかなか難しいところだと思いますが、1クラス数人ずつに絞って交代制で授業参観を行っている学校も見受けられますので、今後可能な範囲でご検討いただければと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動との調整を図りながら計画的な整備を進め、教育環境の充実と美化活動を推進する。 ・1・2年の教室にプロジェクター設置が完了するなど、計画的に学習環境を整えることができた。今後はBYODを活用した更なるICT教育の推進を行っていく。 ・年度の後半では新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着きを見せ、本来の学校生活や学習活動が徐々にではあるが、復活できるようになりつつある。今後は学校行事等も含め、コロナ以前の教育環境へ戻していけるよう努力していく。